

人のチカラと企業のチカラで未来へとつなげる。
佐伯市発の働く人々をご紹介

未来をつなぐ、人と企業

Vol.
29



佐伯民際日本語学校

佐伯市蟹田9番5号 ☎30-1140

認可年月日: 2025年3月31日※設置者: 株式会社 京都民際

従業員数 10人 <https://www.saikiminsai.com>

Instagram: @saikiminsai メール: saiki-minsai@saiki.tv



動画はこちら



大分県唯一の文部科学省認定・日本語学校、誕生

京都で20年以上、日本語学校を運営してきた『株式会社 京都民際』が佐伯に進出。そのきっかけは、企業誘致のマッチングイベントでした。「外国人の受入需要は今後ますます高まります。地方での方向性を模索していたとき、佐伯市の熱意に触れ、建設的に連携できると感じました」そう話すのは校長の佐田伸夫さん。人手不足や若年層の流出といった地域課題に真剣に向き合っていた佐伯市と思いが重なり、2024年に進出が決定。今年4月、旧税務署を改装した『佐伯民際日本語学校』が誕生しました。正式開校は10月を予定しています。

自治体と連携し、可能性を拓く

大きな特徴は、大分県で唯一、全国でもわずか41校※1しかない文部科学省認定校であること。質の高い教育と将来を見据えた支援体

制が整っており、10月入校分はミヤンマーからの留学生で定員満了。今後も世界各国から留学生を募り、日本や佐伯で活躍する人材を育成していく予定です。

「佐伯市と連携して日本文化の体験や地元企業・学校との交流もカリキュラムに組み込み、日本への理解を深めていきたい。それが佐伯、ひいては日本全国で活躍する人材の育成、真の共生につながると信じています」。

佐伯市に居住する外国人にも寄り添い、日本語教室やJLPT(日本語能力試験)対策コースも開講。2024年から国家資格となった日本語教師※2などのスタッフも募集しており、佐伯での就職機会も広がります。

※1 2025年4月現在。

※2 2024年度の法改正により、国家資格「登録日本語教員」となりました。

会社のここが好き

国際支援に興味があり、日本語教師に。京都から佐伯に移り、豊かな自然やどこか懐かしい街並みに癒されています。学校を通じて佐伯の魅力も発信していきたいです(服部)。地元・佐伯に佐伯民際が開校すると知り、福岡で日本語教師の国家資格を取得しました。実践的な日本語を教え、快適な暮らしをサポートするのが目標です(早野)。

早野 日菜さん
服部 達朗さん
日本語教師

